

2023（令和5）年度

特定非営利活動法人

ピアソン会総会議案書

（第21回／通算25回）

日 時：2023年5月27日（土）午後4時30分より

会 場：ピアソン記念館内

北見市幸町7丁目4番28号（電話0157-31-1215）

1 開会のことば

理事長挨拶 特定非営利活動法人ピアソン会 理事長 福井 洋之

2 議長選出 小川清人氏

3 議事録署名人選出 伊藤悟と河田準子

4 委任状の精査 総会の成立確認 河田事務局次長発表

5 審議事項

第1号議案 伊藤事務局長報告

2022年度活動報告 (1) 事務局報告

(2) 事業報告

2022年度会計報告 (1) 一般会計決算報告

(2) 監査報告 森下真裕美牧師 承認

第2号議案 伊藤事務局長報告

2023年度事業計画(案)

2023年度会計予算(案) 承認

第3号議案 伊藤事務局長提案

役員の改選について

新役員を選出(事務局提案) 承認

5 協議事項及び報告事項 伊藤事務局長報告

6 議長退任 小川清人氏

7 閉会のことば 中山一夫新理事長

4、審議事項

第1号議案

2022年度活動報告

(1) 事務局報告

- ア 会員数(2023.3.31現在)
- | | | |
|------|--------|-------------|
| 運営会員 | 17名 | (前年度18名) |
| 賛助会員 | 27名 | (" 28名) |
| 団体会員 | 9団体 | (" 9団体) |
| 合計 | 53名・団体 | (" 55名・団体) |
- イ 2022年度役員
- 顧問 水津仁郎、吉田邦子、グラハム・ハード
理事長 福井洋之
副理事長 中山一夫
理事 伊藤悟(兼事務局長)、河田準子(兼事務局次長)、玉置義弘、神田綾子、森下一彦、
監査 森下真裕美、小林清美、
- ウ 総会・理事会の実施状況
- 総会 2022(令和3)年5月28日(土)午後4時30分、ピアソン記念館内(3年ぶり開催)

定例理事会の開催

- ・第1回 6 / 7 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③第104号ピアソン便り訂正について、④定期総会報告、⑤窓枠工事の予定、6月末に事務室だけ、8月末から9月にかけて全館。⑥その他(唐笠何蝶記念室照明完了、事務室蛍光灯修理)、⑦ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会議案資料。
- 議案事項 ①新年度の事業計画について、・コンサート(室内コンサートについては玉置理事に起案依頼)。・映画会「矢島楯子伝」を団体と共催で実行した場合など(実行委員会方式にするか今後の課題)。・前田駒次、井上传蔵、古写真で語る北見の歴史各5冊購入を理事会で了解。
- ②その他(ピアソン便り第105号、その他)
- ・第2回 07 / 5 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③道新文化センター講座「謎解き!ピアソン夫妻とノツケウシ」2回の終了報告、④ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク全国大会報告、⑤窓枠工事の予定の変更、・6月末に事務室だけ、・8月末から9月にかけて全館、※カーテンの洗濯について・1階展示室 / 9組・事務室 / 6組。⑥その他(ピアソン文庫データ入力作業、ベンチの修繕、ガラスホヤ購入)
- 議案事項 ①ハーブ部会「葉月展」について、②映画会「矢島楯子伝」を実施した場合について。(・経費、200名。試算、イオン=約400,000円(映画242,000円、会場110,000円。芸文=約300,000円(映画242,000円、会場50,000円)・時期 10月28日金曜日 午後6時より1回上映、入場料=1,200円(前売)×200名、当日1,500円。・差引試算=収入240,000円-支出芸文300,000円=▲60,000円。③「歴史的建造物フォーラム」の参加について。④道新文化センター講座後期について、玉置理事による、仮題「ピアソン夫妻とアイヌのイカンノ親子」。⑤その他(国際基督教大学院生研修、ピアソン便り第106号、その他)
- ・第3回 8 / 2 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③カーテンの洗濯について

て報告。1階展示室8組、階段踊場1組、玄関3組、事務室6組、計18組特別清掃完了、④映画会の現代ぷろだくしょんとの協議についての報告、⑤国際基督教大学院生への研修説明について。⑥「葉月展」の開催について。⑨その他（ピアソン便り第105号発行、その他）。

議案事項 ①ハーブ部会「モイストポップリ講習会」について、9月広報きたみ原稿内容。

②映画会「矢島楯子伝」を実施について、ほっかいどう遺産W A O Nの助成金＝10万円の助成決定、現代ぷろだくしょんとの協議を継続する。

③「歴史的建造物フォーラム」の参加、伊藤理事パネラー決定。④道新文化センター講座後期、玉置理事。仮題「ピアソン夫妻とアイヌのイカンノ親子」で実施。10月3日（月曜日）13時から15時まで。⑤その他（ピアソン便り第106号に伊藤理事『歴史的建造物』報告・葉月展、モイストポップリ講習会終了報告、また映画会の記事掲載を決定）※次回理事会、9月6日9時30分。

・第4回9／6 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③「歴史的建造物の登録に関するフォーラム」の報告。④窓枠工事終了の報告。⑤玄関屋根補修工事の終了報告。⑥「葉月展」の終了報告。⑦ポスターチラシの配布活動遠軽方面終了報告。⑨その他（その他）。

議案事項 ①ハーブ部会「モイストポップリ講習会」についての中間報告、参加人数5名確認。②映画会「矢島楯子伝」ポスターチラシ配布計画置戸・美幌方面、・市内の各施設にポスターチラシ配布計画。・チケットの配布作業について、・その他必要事項。※10月29日の補助体制について。ピアソン記念館については午前玉置氏・午後河田勤務。北見芸術文化ホールについてはハーブ部会に依頼する。③道新文化センター講座後期の補助体制、補助に伊藤理事、仮題「ピアソン夫妻とアイヌのイカンノ親子」10月3日（月曜日）13時から15時。⑤その他（ピアソン便り第106号、その他）、玉置理事より横浜海岸協会150年史の購入希望があり理事会にて承認。

・第5回10／4 報告事項 ①管理業務報告。②前回理事会の議事記録報告。③道新文化講座第三回目講義終了報告。④第106号ピアソン便り発行の報告。⑤映画会チラシ・ポスター・チケットの配布状況報告。⑥「モイストポップリ講習」の終了報告。⑦緊急事態対応マニュアルについて（指定管理者として）。⑨その他（その他報告。・「横浜海岸教会一五〇年史」の購入 2,520円プラス送金手数料。・無料配布カタログラックの購入、2,629円（1台6種類）。・グッズ販売ラックの購入 2,728円（2台8種類）。

議案事項 ①ハーブ部会「クリスマスリース講習会」、11月27日日曜日15名募集開始11月1日。②映画会「矢島楯子伝」実施日の対応、・当日券販売スタッフ。4名理事、ハーブ部会。・主催側と芸文ホールとの調整中山副理事長。※10月29日の補助体制については河田、玉置氏。③グッズ及び記念品について、エコバック開発かタオル製作か、検討。エコバックで決定。⑤その他（ピアソン便り第107号）。

・第06回11／8 報告事項 ①管理業務報告。②前回理事会の議事記録報告。③映画会終了の報告。④「クリスマスリース講習会」の受付終了報告。⑤エコバックの見積り報告。⑥その他（その他）、・「山崎富美子さんからの手紙」と資料について。会報に資料についての記事を書く事を理事会で了承。・大谷美和子さんからの児童書「リンゴの木を植えて」の寄贈。・個人寄付金の収入募金箱38,351円。

議案事項 ①ハーブ部会「クリスマスリース講習会」について、11月27日日曜日に16名で募集開始が17名の参加。②北海道遺産協議会、・北海道遺産サミットの開催、11月23日（祝）参加を検討する。③ヴォーリズ建築文化全国ネットワー

ク全国大会、・2023年6月10日予定。参加を検討する。

④その他（ピアソン便り第107号、その他）高橋亮氏来館し絵本、動画の作成についての提案。著作権の関係で中止。・次回理事会 12月6日火曜日。

- ・第7回 12 / 6 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③北海道遺産助成金決算報告、④「クリスマスツリー飾り付け」終了報告及び「クリスマスリース講習会」報告、⑤エコバッグのデザイン報告、⑥その他（その他）、・「石井浩さんからの手紙」と出版物について。・現代ぷろだくしょんからの手紙。・団体寄付金の収入。ポマンダーの会より2,000円。・玉置理事より報告、川村金太郎さんの60歳の写真の寄贈。

議案事項 ①新年懇親会について（1月6日17時30分羅須地人にて開催予定）、

②その他（ピアソン便り第108号、その他）

- ・第8回 1 / 10 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、
③クリスマスカードの発送。
④エコバック作成完了の報告、最終経費は45,430円（100枚）34cm×27cm
販売価格@500円とする事を理事会で承認。
⑤その他（その他）、年賀状・クリスマスカードについて。・会員加入について（賛助会員、団体会員）賛助会員加入（入金済み）吉田百合子さん、団体会員では来年度より北見日専連さん加入。・個人寄付金の収入（永井成子さん、10万円）北見信金口座に振り込み済み。

議案事項 ①グリーンコンサートについて、7月1日土曜日予定。開催を理事会にて確認。北海道遺産への助成金申請、各団体への謝礼金、アルバイトの人員確保等、駐車場について、検討する。②その他（ピアソン便り第108号、その他）。

・次回理事会、2月7日火曜日午後13時。

- ・第9回 2 / 7 報告事項 ①管理業務報告（公園の枝折れ報告あり）。②前回理事会の議事記録報告、
③第108号「ピアソン便り」の発送。④道新文化センター講座「第4回目の開催日程」の報告、6月19日月曜日13時から15時まで。（記念品の進呈エコバッグ）。⑤その他（その他）、各種お礼の配布について（永井成子さん、イオン佐々木さん等）エコバック進呈。・スタンプラリーの参加及び記念品について（エコバッグ5ヶとする）。・ピアソン学園北見幼稚園への写真パネル・写真の寄贈。

議案事項 ①グリーンコンサートについて（全員の協力体制の確認と開催決定、7月1日土曜日予定、謝礼20,000円（今後）、4団体）。②ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク全国大会について（6月10日（土）・11日（日）、静岡にて）。③ピアソン会総会の開催（5月27日土曜日16時30分より、ピアソン記念館にて）。

④新年度の事業案・予算案、役員人事、事務局体制について3月の理事会で役員決定する。⑤その他（ピアソン便り第109号、その他）。

- ・第10回 3 / 7 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告。③北海道デジタルニュージ
アムへの参加について。④道新文化センター講座「第4回目の開催日程」の広告
報告（6月19日月曜日13時から15時まで）。⑤ヴォーリズ建築文化全国大会
について及び幹事会の開催。⑥その他（その他）、昭文社「北海道旅事典」の記
事掲載について。・縮刷版「ピアソン便り」No.3の発行及び原本版第1・第2集
の発行。

・電子版については現在製作中。

議案事項 ①グリーンコンサートについて、開催予定の案内文を送付済み、参加についての返信は3月17日まで。7月1日土曜日決定。4団体。
②仮決算報告及び審議について。③ピアソン会監査の実施予定について。④新年度の事業案・予算案、役員人事、事務局体制について。⑤その他（ピアソン便り第109号、その他）、3月31日発行（北原氏原稿あり）。

- ・第11回 4 / 4 **報告事項** ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、（別紙資料あり）
③北海道デジタルニュージアムへの参加報告。
④道新文化教室の閉鎖について。
⑤ヴォーリス建築文化全国大会について及び幹事会の開催、別紙資料と3月8日夜6時開催（幹事会）
⑥その他（その他）、電子版の発行について。20個制作単価は2,500円で理事会にて了承。

議案事項 ①グリーンコンサートについて、開催予定の案内文を送付済み、現在4団体参加。北中学校、中央小学校、北見吹奏楽団、アンサンブルAO。手伝い等についてはハーブ会にお願いする事を確認する事。7月1日土曜日開催。4月になったら天内建設に依頼に行くこと（駐車場の件）。
②決算報告及び審議について。別紙資料あり。③ピアソン会監査の実施予定について、5月19日 金曜日、ピアソン記念館にて。
④新年度の事業案・予算案、役員人事、事務局体制について。
⑤その他（ピアソン便り第110号、その他）。5月31日発行・（北原氏原稿あり）

- ・第12回 5 / 09 **報告事項** ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、
③文化財課太田氏の退職、後任に稲葉さん。④グリーンコンサート参加中間報告（駐車場について）。⑤ヴォーリス建築文化全国大会について及び幹事会の開催案内報告。⑥室内コンサート、7月22日（GUPPYS）開催のチケット、チラシ。⑦その他（国立国会図書館、窓の特掃、庭のベンチ、レンタルモップ）。

議案事項

①北見市・エリザベス市姉妹都市提携55周年事業実行委員会（委員の推薦）。
②総会議案事業報告・決算について。③新年度の事業案・予算案、役員人事、事務局体制について。④エコバッグ英語版製作について。⑤ハード顧問来北歓迎懇親会について。⑥その他（ピアソン便り第110号、その他）、5月31日発行・北原氏原稿。・その他、法務局への申請書提出準備。次回理事会6月6日火曜日、午後13時。

(2) 事業報告

A ピアソン記念館管理受託業務（指定管理者業務）

- (1) 開館日数300（臨時休館0）日、入館者数5,297名（前年度開館日数237日、前年度2,289名）、
- ・新型コロナウイルス感染対策のための臨時休館は0日でした。
 - ・コロナ感染予防のため、記念館で使用するスリッパの消毒作業、使い捨てスリッパの提供、トイレ便座の消毒液器具の設置など、万全の備えをしました。
 - ・2023年3月13日からは、コロナ感染予防のための制限も全国的に緩和され、通常に近い

管理に移行しました。

- (2) ピアソン記念館の前庭・花壇の整備
 - ・記念館前庭・花壇の整備等をピアソン会ハーブ部会の会員により実施し、在りし日のピアソン邸のお花畑をイメージした庭造りを実施。
- (3) ピアソン記念館窓枠の改修工事（上げ下げ窓）
 - ・ピアソン記念館として使用されるようになってから、「上げ下げ窓」窓枠の改修工事を一度も実施していなかったことから、ロープ切断箇所窓枠を中心に改修工事を実施する。8月15日（月）、8月17日（水）、8月22日（月）、8月29日（月）完了。
- (4) 修繕工事等
 - ・玄関屋根の緊急補修工事
正面玄関の屋根の左側部分が、雪解け水の腐食により部分落下があり、緊急の補修工事を行い、本工事は次年度に実施することを決定する。
- (5) 委託作業等
 - ・「ピアソン記念館&ピアソン会」ホームページ更新
年10回の更新（新型コロナウイルス感染予防対策等をホームページ上で告知する。本年度は臨時休館がなかったことから例年の更新回数となる）。
- (6) その他の事業
 - ・旧ピアソン邸で行われていた、母子によるクリスマスツリーの飾り付けを再現するために、2017年12月より実施されていた、ハーブ部会による北見幼稚園児への手作りオーナメント講習で作成したクリスマスツリー飾り付けによるクリスマスツリー展示が、本年度で6回目を迎え実施（一昨年はコロナ禍で園児による手作りオーナメント作業は実施されたが、飾り付け作業はハーブ部会の代行）された。27名の園児たちは自分で作ったエッグポマンダーなどのオーナメントに、サンタさんへの手紙を書き添え、ツリーへ飾り付けをした。
 - ・唐笠何蝶記念室の展示のために、照明器具を増設し、電源レールの敷設も実施。

B ピアソン会自主事業

(1) 出版事業

- (1) 発足以来の特定非営利活動法人ピアソン会の活動・研究・事業等の広報記録の「ピアソン便り」の、創刊号から第108号までの「電子書籍版ピアソン便り」を発行した。販売価格2,500円で頒布。また、縮刷版としての第3集『ピアソン便り、第61号～第100号』を製作発行。これは、国立国会図書館、道立図書館、関係団体等への納本用。また、ピアソン文庫での利用としては、原寸大版の『ピアソン便り第1集（創刊号～第50号）』と『ピアソン便り第2集（第51号～第108号）』として、永久保存用として発行。

(2) ふれあい事業

- (1) 全国のヴォーリズ建築関係の各種団体と情報交換を目的とした、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」に設立時より参画、2022年度の全国大会は、京都と近江八幡を会場として実施された。当会からは、中山一夫副理事長を派遣し、全国の会員との交流を3年ぶりに実施することができた。
- (2) ピアソン会の活動周知を図るため、会報「ピアソン便り」を発行し、さらに自主事業（文化サロン de ピアソン）の充実により、発行回数を6回。会員をはじめ全道・全国の関係諸団体・個人等へ配付。特に、ピアソン夫妻の経歴の研究調査を充実させている。
 - ・第104号（2022年 5月31日発行）、
 - ・第105号（2022年 7月31日発行）、
 - ・第106号（2022年 9月30日発行）、
 - ・第107号（2022年 12月10日発行）、
 - ・第108号（2023年 1月31日発行）、
 - ・第109号（2023年 3月31日発行）、6回発行。

- (3) 北海道遺産協議会の構成会員として関係諸団体との交流に努めている。2022年度は、10月29日に、ピアソン記念館の自主事業として実施した映画会「われ弱ければ、矢島楫子伝」、への助成金10万円を提供していただいた。映画会は好評で、午前午後2回の上映で337名の入場者があった。
- (4) 2016年に北見観光協会会員となり、北見の観光に寄与するための協力を実施。
- (5) ホームページの充実を図るため、2016年4月にリニューアルし、ピアソン会のホームページをピアソン記念館のホームページと一体化して公開するようになりました。一昨年・昨年・本年とコロナ感染予防の周知を緊急に告知する必要性に迫られ、事務局で管理できるホームページとして効果を発揮することができました。1年間で10回の更新を実施しました。

(3) コンサート事業

- (1) 本年の第23回グリーンコンサートは、**新型コロナ感染予防のために中止**とした。

(4) 展示の充実事業

- (1) 唐笠何蝶記念室の展示用照明器具の更新を実施。
- (2) クリスマスツリーの展示
ピアソン記念館行事として、学校法人ピアソン学園北見幼稚園児の協力のもと実施。本年度6回目の実施となる。
- (3) ピアソン会ハーブ研究部会の協力に、ピアソン記念館の展示資料の雰囲気醸し出すための各種リースの展示更新に力を入れている。また、仁頃香りの会生産の和種ハッカを展示し、ヴォーリズのメンソレタームとの関係を説明。

(5) その他の事業

(1) 「文化サロン de ピアソン」

- ① 第33回文化サロン de ピアソン 企画展「唐笠何蝶記念室寄贈資料公開展」の実施
2022年4月29日(日)から5月31日(火)まで実施。
- ② 第34回文化サロン de ピアソン、ピアソンハーブ部会作品「葉月展」の開催
2022年08月02日(火)～08月31日(水)まで。
- ③ 第35回文化サロン de ピアソン、「モイストポップ作り講習会」の開催
9月14日(水) 午前の部と午後の部とで8名の参加。初めての試みとして、平日での実施。
- ④ 第36回文化サロン de ピアソン映画会「われ弱ければ、矢島楫子伝」10月29日(土) 午前午後と2回の実施。
矢島楫子来野105年記念の映画会として、上記映画会を開催する。ピアソン記念館以外での映画会は初めての試みで、北見芸術文化ホール中ホールで午前・午後の2回の実施となった。
ピアソン会からの持ち出し経費は55,335円で終了。337名の鑑賞者。
- ⑤ 第37回文化サロン de ピアソン、2022年「クリスマスリース講習会」の実施
11月27日(日)、午前の部(10時～12時) 午後の部(13時～15時)
大人14名、子供5名の19名の参加。
- ⑥ その他の事業
 - ・ 道新文化センター講座「謎解き、ピアソン夫妻とノツケウシ」その2の実施。
テーマは、矢島楫子の来野の謎解きについて。
6月13日(月)と6月20日(月)、13時から15時まで。 講師：伊藤悟理事
 - ・ 道新文化センター講座「謎解き、ピアソン夫妻とノツケウシ」その3の実施。
テーマは、アイヌ婦人イカンノさんについて。
10月03日(月)、13時から15時まで。 講師：玉置義弘理事

- ・ ピアソン記念館絵葉書等の販売。
- ・ 押し花グッズ・香り袋・薄荷油石鹸・エッグボマンダー等の販売。
- ・ 仁頃産和薄荷、「北見ハッカ取り卸し油」・「ハッカスプレー」の販売。
- ・ ピアソン記念館「記念マグネット」の販売。
- ・ ピアソン記念館エコバッグの販売（500円）。

(6) 広報関係

(1) 報道・雑誌社等への取材協力

- ① 北海道新聞記事（2022年5月12日）「北見の文化振興、俳句資料孫が寄贈」、企画展の取材記事。
- ② 北海道新聞記事（2022年10月12日）「矢島楫子の生涯知って、映画上映」、映画会の紹介記事。
- ③ 北海道新聞記事（2022年12月6日）「ツリーに願い事、みんな元気に」、クリスマスツリー展示の取材記事。
- ④ 北海道新聞記事（2023年2月10日）「バッグにピアソンの想いを込め」、エコバッグの取材記事。

2022（令和4）年度会計報告

(1) 決算報告

一般会計

《収入の部》

科 目	2022年度 当初予算額	2022年度 補正予算額	2022年度 決 算 額	予算増減	備 考
会費収入	280,000	0	262,000	△18,000	
運営会員	90,000	0	85,000	△5,000	運営会員17名(-1名)
賛助会員	90,000	0	87,000	△3,000	賛助会員27名(-1名)
フレンド会員	0	0	0	0	
団体会員	100,000	0	90,000	△10,000	団体及び商社9社)
寄付金収入	280,000	0	716,751	436,751	
個人寄付	50,000	0	450,151	400,151	映画会券売、永井氏寄付金
団体寄付	20,000	0	12,000	△8,000	
本の寄付	+60,000	0	83,550	23,550	
CDの寄付	0	0	4,000	4,000	
絵葉書の寄付	150,000	0	167,050	17,050	
その他	0	0	0	0	
助成金収入	0	100,000	100,000	100,000	
	0	100,000	100,000	100,000	ほっかいどう遺産 WAON
委託料収入	5,018,200	△1,100	5,017,100	△1,100	
国際交流委託料	0	0	0	0	
指定管理委託料	5,018,200	△1,100	5,017,100	△1,100	北見市よりの委託料
前受金	0	0	0	0	
雑収入	434	0	11	△423	利息、その他
今年度収入合計	5,578,634	98,900	6,095,862	418,328	
前年度繰越金	581,366	0	581,366	0	
今年度総収入合計	6,160,000	98,900	6,677,228	418,328	

《支出の部》

科 目	2021年度 決算額	2022年度 予算額	2022年度 決算額	増 減	備 考
指定管理受託事業	4,632,877	5,017,100	4,643,121	373,979	
人件費	3,061,668	3,062,032	3,061,561	471	労災保険、賃金2,872千円、ボランティア交通費190千円
需要・役務・委託料	1,358,331	1,428,302	1,398,956	29,346	
消耗品費	192,712	100,000	186,977	▲86,977	管理運営に用いる消耗品など、
燃料費	159,110	191,100	214,897	▲23,797	2,067ℓ（前年比+70ℓ）56千円増
印刷製本費	180,100	180,000	144,900	35,100	記念館リーフレットなど
光熱水費	215,730	247,777	250,989	▲3,212	電気料210千円（40千円増） 水道下水道料40千円
修繕料	21,990	50,000	21,828	28,172	唐笠何蝶記念室照明電気改修工事、1階展示証明ホヤの取替
通信運搬費	52,101	52,200	50,975	1,225	電話料など、
手数料	37,388	39,200	31,000	8,200	火災報知器点検手数料等
委託料	499,200	568,025	497,390	70,635	警備委託料、除排雪、窓清掃ほか、草刈り等、
諸経費	82,000	70,666	48,540	22,126	唐笠何蝶記念室照明器具増設
消費税	130,878	456,100	134,064	322,036	各種費目の消費税分
ピアソン会経費	1,146,958	1,241,800	1,266,974	▲25,174	
自主事業費	973,875	1,020,000	1,151,381	▲131,381	
企画展事業	0	50,000	0	0	
出版事業	301,278	150,000	149,851	149	ピアソン便り縮刷版No.3、電子書籍「ピアソン便り」、原寸版
ふれあい事業	315,729	400,000	352,325	47,675	ピアソン便り181千円、HP41千円、その他131千円
コンサート事業	0	0	0	0	グリーンコンサート中止
展示の充実事業	280,820	120,000	5,470	114,530	ピアソン文庫収蔵本など
その他の事業	76,048	300,000	643,735	▲343,735	グッズ仕入れ165千円、映画会478千円（内312千円）、
ピアソン会事務費	173,083	221,800	115,593	26,917	
事務経費	48,976	50,000	0	50,000	
通信費	86,257	100,000	87,282	12,718	インターネット回線使用料等
会議費	17,850	50,000	28,311	21,689	総会資料送付、理事会とハーブ部会の交流費、
旅費	0	0	0	0	
雑費	20,000	21,800	0	21,800	
予備費	0	8,100	0	8,100	
今年度支出合計	5,779,835	6,267,000	5,910,095	356,905	

前年度繰越581,366円+今年度収入6,095,862円-今年度支出合計5,910,095円=次年度への繰越し767,133円

繰越金内訳

次年度繰越金内訳	郵便貯金	103,536 円 (年度末通帳残額)
	北見信金	432,482 円 (年度末通帳残額)
	労 金	164,000 円 (年度末通帳残額)
	現 金	67,115 円 (年度末現金残額)
	合 計	767,133 円

(2) 2022 年度監査報告

2023 年 5 月 19 日、ピアソン記念館において会計決算書・会計帳票・預金通帳等を精査照合し監査を行った結果、適正に会計処理がなされていることを確認しました。ここに報告いたします。

2023 年 5 月 19 日

特定非営利活動法人ピアソン会 監 査 森下 真裕美

監 査 小林 清 美

第2号議案 2023年度事業計画(案)

(1) 基本的な考え方

- ア ピアソン記念館指定管理者として市民の期待に応える記念館の管理運営を行う。
- イ ピアソン宣教師夫妻の足跡・功績を掘り起こし明らかにする研究活動を充実する。
- ウ ピアソン記念館の歴史的意義、北海道遺産選定施設としての広報PR活動を充実する。
- エ 研究成果等を公開する企画展の実施及び常設展示の充実とレプリカ等保存方法を改善し、充実する。
- オ 各種関係団体と積極的に情報交流を行う。「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」の構成組織として積極的に活動する。また、北海道遺産施設として更なる北海道観光等に貢献する。
- カ 会員組織を拡充し組織力及び財政基盤を充実強化する。
- キ グリーンコンサート、文化サロン de ピアソンなど自主事業を開催する。
- ク 「音声ガイド」など外国人へのサービス向上のため、地域への普及など各関係団体への働きかけを積極的に行う。また、北見観光協会の会員として北見の観光に貢献する。
- ケ 北見地域への貢献として、ピアソン会の有する専門的技術・知識等を必要とする施設への協力。

(2) 事業計画

- ア 「指定管理受託事業」の継続
 - 北見市から指名を受けた指定管理者として、北見市指定文化財及び北海道遺産の選定施設としての意義を正しく伝えると共に、記念館の適正な管理運営業務にあたる。今年度は玄関屋根の改修工事。
- イ 「出版事業」の継続
 - ピアソン記念館に展示している収蔵資料の各種研究調査を継続し、ピアソンブックレット出版にむけて取り組む。また、姉妹都市エリザベス市の展示室用のリーフレットを作成する。
- ウ 「展示物の充実」の推進
 - 二階展示物をアクリルフレームを使用し充実させる。
 - ①姉妹都市エリザベス市関連の資料整理（故小池牧師寄贈資料）を継続し、その資料を元に仮題『姉妹都市エリザベス市とピアソン宣教師』リーフレットを作製し、来館者への配布を予定。
 - ②唐笠何蝶記念室の展示の充実と俳諧月刊誌「阿寒」の資料研究。
 - ③順路案内のための平台スタンドの設置。
- エ 「ふれあい事業」の継続
 - 会報「ピアソン便り」を充実させ年6回の発行を定着させる。またピアソン会のホームページと、ピアソン記念館のホームページの差別化をはかり、さらに充実させる。
 - また、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」及び「北海道遺産」の各関係団体との交流を積極的に進める。道新文化教室への協力を通じて、「ピアソン学」の講座を開設する。（※本年で閉鎖）
- オ 「コンサート事業」の継続
 - グリーンコンサートを市民に定着した開かれたコンサートとして開催する。また、前庭・展示室を活用してのボランティアによるコンサートを「文化サロン de ピアソン」事業で踏襲し実施する。
- カ 「文化サロン de ピアソン」の実施
 - ピアソン記念館が柏樹荘と呼ばれた時代の文化芸術の活動に学び、文化活動事業を自主事業として継続的に開催する。
- キ 「その他の事業」
 - (1) ピアソン会の中に「ハーブ研究部会」のように、各種の目的別のサークルを創設し、ピアソン記念館の文化活動を積極的に行い、魅力ある記念館として存続するよう利用者の輪を広げる。
 - (2) 北見市指定文化財として、ピアソン邸台所の復元に向け（来館者用トイレの充実、及び大型バスの駐車場設置を含む）での研究調査を継続し、あらゆる努力をする。

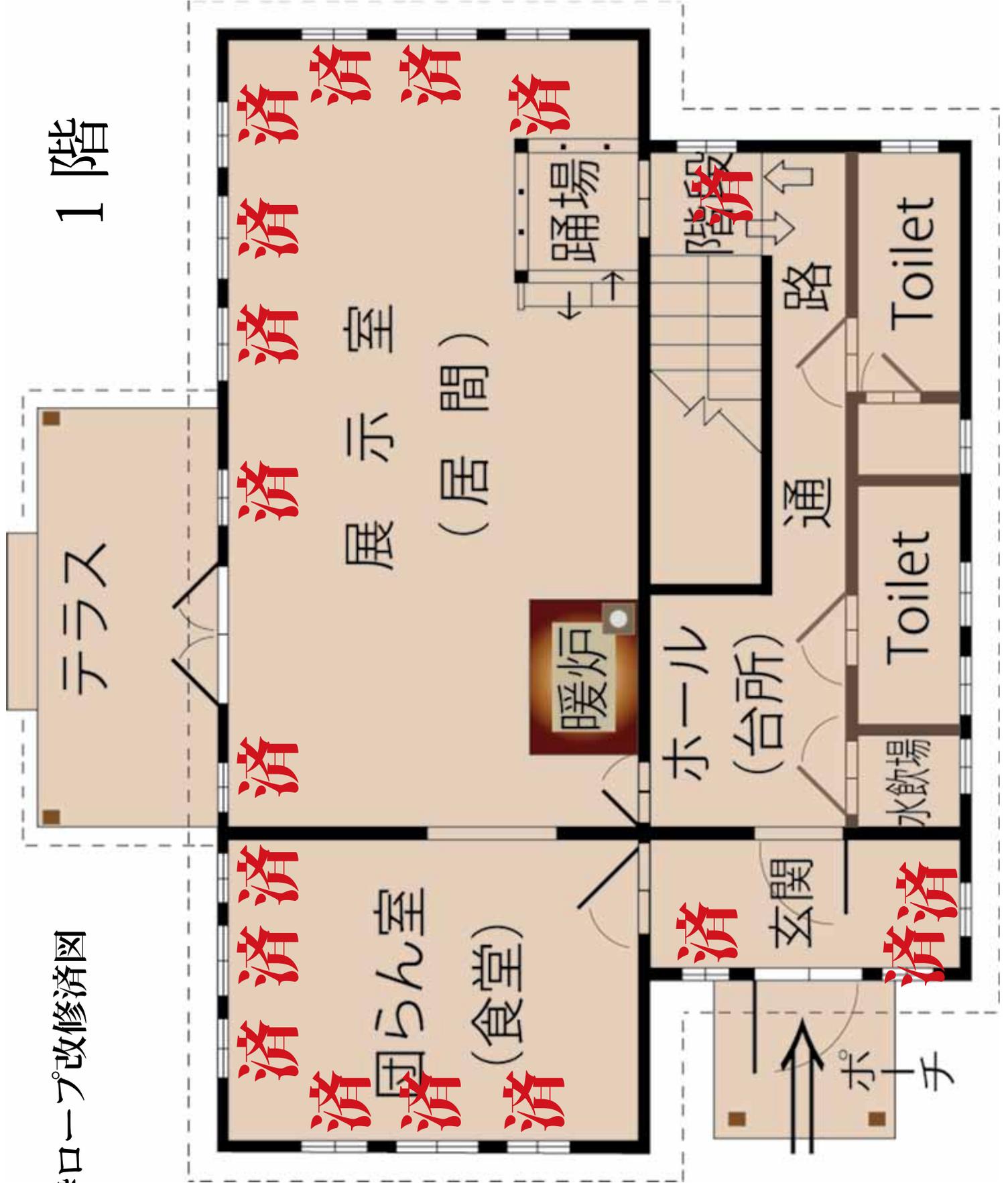
資料 No. 1 空きスペース

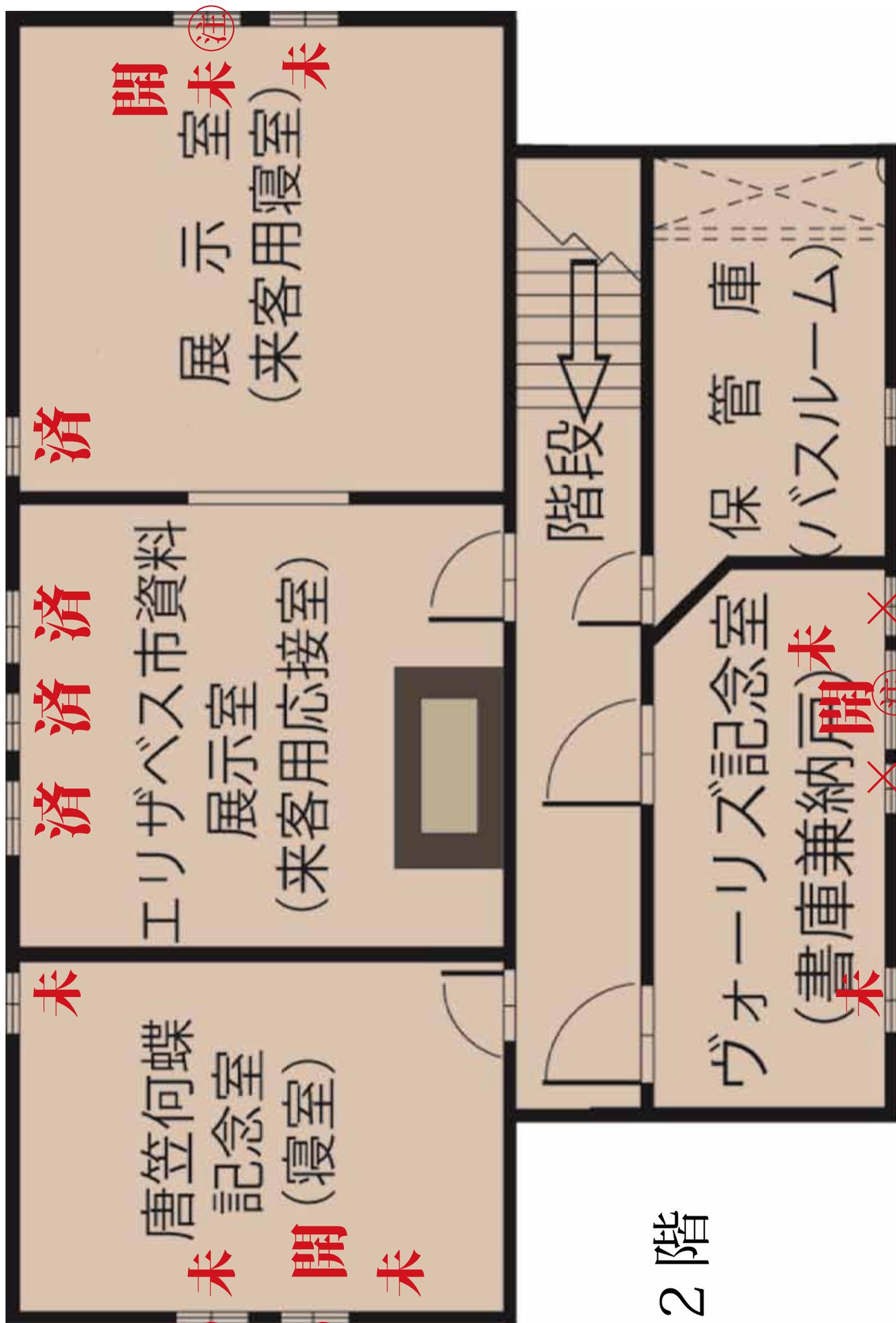
トイレを外へ新設後、ピアソン邸の台所を復元します。



窓枠ロープ改修済図

1階





2階

2023年度 会計予算（案）

一般会計

《収入の部》

科 目	2022年度 予 算 額	2022年度 決 算 額	2023年度 予 算 額	備 考
会 費 収 入	280,000	262,000	280,000	
運営会員	90,000	85,000	90,000	18名×5,000円（増減なし）
賛助会員	90,000	87,000	90,000	30名×3,000円（2名増）
フレンド会員	0	0	0	
団体会員	100,000	90,000	100,000	10団体×10,000円（1団体増）
寄 付 金 収 入	280,000	716,751	290,000	
個人寄付	50,000	450,151	50,000	・募金箱・寄付金
団体寄付	20,000	12,000	20,000	・便り等の広告料収入
本の寄付	60,000	83,550	60,000	・ピアソンブックレット等の寄付
CDの寄付	0	4,000	10,000	・電子版ピアソン便り等
絵葉書の寄付等	150,000	167,050	150,000	・絵はがき・ハッカスプレー・押し花・ 香り袋・エコバッグ等の寄付金
その他	0	0	0	
助 成 金 収 入	100,000	100,000	0	
助成金	100,000	100,000	0	
委 託 料 収 入	5,017,100	5,017,100	5,013,800	
国際交流委託料	0	0	0	
指定管理委託料	5,017,100	5,017,100	5,013,800	・北見市指定管理委託料（消費税10%）
前 受 金	0	0	0	
雑 収 入	434	11	67	・利息等
繰 越 金	581,366	581,366	767,133	・前年度一般会計の繰越金
収 入 合 計	6,258,900	6,677,228	6,351,000	

《支出の部》

科 目	2022年度 予算額	2022年度 決算額	2023年度 予算額	備 考
指定管理受託事業	5,017,100	4,643,121	5,013,800	
人件費	3,062,032	3,061,561	3,062,032	・管理に係る賃金経費等
需要・役務・委託料	1,428,302	1,398,956	1,425,357	
消耗品費	100,000	186,977	100,000	・記念館の管理に係る諸消耗品等
燃料費	191,100	214,897	191,100	・冬期間の暖房用灯油の経費
印刷製本費	180,000	144,900	180,000	・記念館リーフレット等の作成
光熱水費	247,777	250,989	244,832	・記念館の上下水道及び電気代
修繕料	50,000	21,828	50,000	・各種修繕料として
通信運搬費	52,200	50,975	52,200	・管理用電話の通信料金
手数料	39,200	31,000	39,200	・消防防災設備点検料等
委託料	568,025	497,390	568,025	・機械警備／清掃／除雪等の委託料
諸経費	70,666	48,540	70,611	・予算費目でない経費等
消費税	456,100	134,064	455,800	・各費目の消費税 10%相当分等
ピアソン会経費	1,241,800	1,266,974	1,271,800	
自主事業費	1,020,000	1,151,381	1,050,000	
企画展事業	50,000	0	0	・
出版事業	150,000	149,851	50,000	・エリザベス市関連リーフレット作成
ふれあい事業	400,000	352,325	400,000	会報の発行 200 千円／ホームページ 50 千円／各 団体との交流 140 千円／その他 10 千円。
コンサート事業	0	0	200,000	・グリーンコンサートの開催
展示の充実事業	120,000	5,470	100,000	資料展示機材の購入。
その他の事業	300,000	643,735	300,000	・文化サロン de ピアソン 80 千円／ グッズ製作費等 220 千円／
ピアソン会事務費	221,800	115,593	221,800	
事務経費	50,000	0	50,000	・ピアソン会の事務費等
通信費	100,000	87,282	100,000	・通信回線使用料／プロバイダー接続経費
会議費	50,000	28,311	50,000	・総会開催／理事会開催／交流会議等
旅費	0	0	0	・事務打合せ等の旅費として
雑費	21,800	0	21,800	・見舞／慶弔等の経費
予備費	8,100	0	65,400	
支出合計	6,267,000	5,910,095	6,351,000	

第3号議案

役員の選出について

(現執行部案)

顧問	水津 仁郎	現任
顧問	グラハム・ハード	現任
顧問	吉田 邦子	現任
顧問	福井 洋之 (前理事長)	推薦
理事長	中山 一夫 (前副理事長)	推薦
副理事長	伊藤 悟 (兼事務局長)	推薦
理事	神田 綾子	再任
理事	玉置 義弘	再任
理事	森下 一彦	再任
理事	河田 準子 (兼事務局次長)	再任
理事	齋藤 尚樹	新任
監査	森下 真裕美	再任
	小林 清 美	再任

6 協議事項及び報告事項

(1) 協議事項

グリーンコンサート再開（4年ぶり）に関する協力について
駐車場の確保
当日のお手伝い

(2) 報告事項

- ・道新文化センター講座の開催（6月19日月曜日 1回の開催）
※道新文化センターは9月末をもって北見教室の閉鎖となります。
- ・ハード顧問をお迎えしての懇親会について

7 議長退任

7 閉会の言葉

【メモ】